

# デジタルコードレス電話機 AJ-300

## 取扱説明書



はじめに

お使いになる前に

電話

文字入力

電話帳

メッセージ

画面／音の設定

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

付録

このたびは「デジタルコードレス電話機 AJ-300」をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書をお読みになり、正しくお取り扱いください。

### ご注意

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記入漏れなどお気づきの場合は、ご購入いただいた販売店までご連絡ください。
- 本書では「デジタルコードレス電話機 AJ-300」を「本機」と表現させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本機は、システム(交換機)に収容、登録された後にご使用をいただく製品です。詳細は、システム(交換機)管理者にご確認ください。

# 目次

## はじめに

## お使いになる前に

安全上のご注意 .....	5
使用上のご注意 .....	13
内容物・付属品のご確認 .....	14
各部の名称と機能 .....	14
電池パックを取り付ける／取り外す .....	17
ディスプレイの見方 .....	19
ディスプレイの保護フィルムをはがす .....	21
充電する .....	21
電源を入れる／切る .....	23
キー操作の基本 .....	24
時計の設定 .....	26

## 電話

電話をかける／切る .....	27
電話を受ける／切る .....	28
通話中の操作 .....	28
発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ .....	31
マナーモード .....	33
留守録機能 .....	34
外線発信番号 .....	36

## 文字入力

文字入力 .....	37
文字入力サブメニュー .....	40
定型文 .....	42
ユーザ辞書 .....	43

## 電話帳

電話帳について .....	44
電話帳の登録 .....	45
電話帳の編集／消去 .....	47
グループの設定 .....	48
電話帳データの利用 .....	50
登録件数の確認 .....	51

## メッセージ

メッセージについて .....	52
メッセージの作成／送信 .....	53
メッセージの受信／返信／転送 .....	57
メッセージの差出人／宛先を利用 .....	59
メッセージの管理 .....	60
メッセージ設定 .....	63

## 画面／音の設定

画面設定 .....	64
音／LED設定 .....	66

## セキュリティ機能の設定

暗証番号変更 .....	72
キーロック .....	73
メモリ／設定の一括削除 .....	74

## その他の便利な機能

アラーム機能 .....	76
エニーキーアンサー .....	80
クレードルアンサー .....	80
トランシーバGr登録 .....	81
Fキー設定 .....	81
通信モード設定 .....	82
プロフィール表示 .....	82

## 付録

故障かな？と思ったとき .....	83
主な仕様 .....	84
お問い合わせ窓口 .....	84
商標関連について .....	84
機能一覧 .....	85

## 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、外傷または物的損害を負う可能性が想定される内容です。

次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを示す記号です。
 手濡れ禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 強制	強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、電池パック、充電クレードル、ACアダプタ共通

**⚠ 危険**

 強制	<p>必ず専用の周辺機器をご使用ください。 専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。 周辺機器：電池パック、充電クレードル、ACアダプタ</p>
 禁止	<p>直射日光のあたるところや、炎天下の車内、火や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用・充電・放置しないでください。 発熱・破裂・発火・故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>火や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用・放置しないでください。 また、水に濡れた場合でも電子レンジなどの加熱用機器で乾燥させないでください。 発熱・破裂・発火・故障の原因となります。</p>
 分解禁止	<p>分解・改造・修理しないでください。 発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。電話機の改造は電波法違反になります。</p>
 水濡れ禁止	<p>水、汗、海水などの液体で濡らさないでください。また水などが直接かかる場所や湿気の多い場所での使用、濡れた手でのご使用はしないでください。 電子回路のショートにより発熱・感電・火災・故障の原因となります。万一液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>
 手濡れ禁止	

**⚠ 警告**

 禁止	<p>引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。 ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。</p>
 禁止	<p>通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。 感電・けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を USB 接続端子に接触させたり、内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。 発熱・破裂・発火・感電・故障の原因となります。</p>
 強制	<p>使用中に発煙・異臭などの異常が発生したときには直ちに使用を中止してください。異常が発生した場合は電源を切り、ACアダプタのプラグを抜いてください。 発熱・破裂・発火・故障の原因となります。</p>
 強制	<p>腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。 故障、内部データの消失の原因となります。</p>
 強制	<p>所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。 電池パックの液漏れ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。 ご購入いただいた販売店までご連絡ください。</p>
 強制	<p>水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合はそのまま使用しないでください。 発熱・発煙・発火・破裂・漏液の原因となります。 ご購入いただいた販売店までご連絡ください。</p>

**⚠注意**

 禁 止	高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。 破裂・発火・火災・発熱・故障の原因となります。
 禁 止	乳幼児の手の届く場所に置かないでください。 けがなどの原因となります。
 禁 止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下、破損、けがの原因となります。
 禁 止	外部から電源が供給されている状態の本機、ACアダプタに長時間触れないでください。 低温やけどの原因となります。

■ 本体について

**⚠危険**

 禁止	落下により破損し、本機内部が露出した場合、露出部分に手を触れないでください。 感電・破損・けがの原因となります。
 禁止	クギをさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。 破裂・発火・破損・発熱の原因となります。
 強制	心臓の弱い方は音量の大きさの設定に注意してください。 心臓に影響を与える可能性があります。
 強制	電池パック内部の液体などが目に入った場合は、こすらずすぐにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。 放置すると失明するおそれがあります。

**⚠警告**

 禁止	自動車・バイク・自転車などの運転中には使用しないでください。 交通事故の原因となります。
 強制	使用を禁止された場所では本機の電源をお切りください。 電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。
 強制	屋外で雷鳴が聞こえた場合には、直ちに本機の使用を中止してください。 落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、直ちに屋内などの安全な場所に避難してください。
 強制	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くで本機を使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与える恐れがあるため、次のことを守ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本機を心臓ペースメーカーなどの装着部から 22cm 以上離して使用してください。</li> <li>② 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。ので、本機の電源を切ってください。</li> <li>③ 医療機関の屋内では以下のことに注意してください。</li> <li>④ 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本機を持ち込まないでください。</li> <li>■ 医療機関が個々に使用禁止、持込禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。</li> </ul>
 強制	高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。 電子機器に影響を与える場合があります。 <影響を与えるおそれがある機器の例> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 心臓ペースメーカー、補聴器、その他の医用電子機器、火災報知器、自動ドアなど。</li> <li>● 医用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について機器メーカーまたは販売者にご確認ください。</li> </ul>

**⚠注意**

 禁 止	キャッシュカードなどの磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけないでください。 磁気データ消失の原因となります。
 禁 止	一般のゴミと一緒に捨てないでください。 不要になった本機はご購入いただいた販売店にご確認ください。
 強 制	自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。 安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

## ■ 電池パックについて

### ⚠ 危険

 禁止	釘を刺したり、ハンマーなどで叩いたり、衝撃や強い力を与えないでください。 発熱・発煙・発火・破裂の原因となります。
---	--

### ⚠ 警告

 禁止	膨らんだり、変形・変色している電池パックは使用しないでください。 電池パックが発熱・発煙・発火・破裂・漏液する原因となります。
 強制	対応機器で充電してください。 電池パックが発熱・発煙・発火・破裂・漏液する原因となります。
 強制	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる 電池パックが発熱・発煙・発火・破裂・漏液する原因となります。
 強制	電池パックが漏液したり異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また、万 一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。 漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。
 強制	電池パックの液体などが皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い 流してください。 皮膚がかぶれたりする原因となります。
 強制	電池パックが漏液して液が目に入った場合は、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直 ちに医師の診察を受けてください。 液により目に障害を与える原因となります。

### ⚠ 注意

 禁止	一般のゴミと一緒に捨てないでください。 不要になった場合は、ご購入いただいた販売店にご確認ください。
 強制	指定された環境下で充電してください。 電池パックが発熱・発煙・発火・破裂・漏液する原因となります。
 強制	落下したり、破損した電池パックは使用しないでください。 電池パックが発熱・発煙・発火・破裂・漏液する原因となります。

■ 充電クレードルおよびACアダプタについて

**警告**

 強制	ACアダプタはAC100V 50/60Hz以外のコンセントには差し込まないでください。 火災、故障の原因となります。
 禁止	ACアダプタ、電源コードが傷んだら使用しないでください。 感電、発煙、火災の原因となります。
 禁止	分解、改造をしないでください。 感電、発煙、火災の原因となります。
 禁止	充電クレードルを濡らさないでください。 水などの液体が入ると発熱、感電、故障などの原因となります。 使用場所、取り扱いにご注意ください。
 禁止	濡れた手で充電クレードル、ACアダプタ、電源コードやコンセントに触れないでください。 感電、発煙、火災の原因となります。
 強制   電源プラグを抜く	万が一水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。 感電、発煙、火災の原因となります。
 強制	ACアダプタについたほこりは拭き取ってください。 火災の原因となります。
 禁止	コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。 また、充電端子に手や指など、体の一部に触れないでください。 火災、故障、感電、障害の原因となります。
 禁止	ACアダプタや充電器は、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。 感電の原因となります。
 禁止   強制	充電器は、指定のACアダプタを使用して本電話機と電池パックの充電にのみ使用してください。 指定以外のACアダプタを使用すると、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
 禁止	ACアダプタは、本電話機および指定の電池パックの専用品です。他の製品、用途では使用しないでください。
 禁止   強制	充電クレードルにコイン、クリップなどの金属類を置かないでください。 金属類が発熱し、やけどの原因となります。

**⚠注意**

 禁止	一般のゴミと一緒に捨てないでください。 不要になった場合は、ご購入いただいた販売店にご確認ください。
 強制  電源プラグを抜く	充電終了後は、コンセントからACアダプタのプラグを抜いてください。 火災、故障の原因となります。
 強制	ACアダプタをコンセントから引き抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。 コードを引っ張ると、コードが傷つき、感電や火災の原因となります。
 禁止	充電中は、充電クレードルを安定した場所に置いてください。また、充電クレードルを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。 電話機がはずれたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。
 強制  電源プラグを抜く	清掃する際には、必ずコンセントからACアダプタのプラグを抜いてください。 感電の原因となります。

■ 免責事項について

- 本機は、その故障や誤動作が結果として人命に影響を与えるような用途、たとえば生命維持装置、航空宇宙機器、原子力設備や機器など極めて高い信頼性の要求される用途を意図して設計・製造されておりません。これらの装置、機器、設備などに本機を使用されて発生した人身事故、物的損害、社会的損害などに関して当社は一切の責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の消失など)に関して、当社は一切の責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定以外の外部機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 使用上のご注意

- 本機に無理な力を加えないでください。  
無理な力が掛かるとディスプレイや内部の基板などが破損し、故障の原因となりますので、衣類のポケットに入れて座ったり、多くのものが詰まった荷物の中に入れておかないようにご注意ください。外部に破損がなくても、保証の対象外となります。
- 極度な高温、低温、多湿は避けてください。  
周囲の温度 5℃～35℃、湿度 85%以下(結露無きこと)の範囲内で使用してください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 一般電話、テレビ、ラジオなどからなるべく離れて使用してください。  
一般電話、テレビ、ラジオなどを使っている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷つけないようにご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や湿度の高い場所で使用された場合、電話機内部に水が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。  
急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 通話中の温度について  
通話中に温かくなることがありますが異常ではありません。
- 長時間の通話は避けてください。  
長時間の通話は聴力に悪い影響を与えます。
- 夏季の閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し利用できる時間が短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックは充電して保存しても、自然に放電して残り容量が減ります。
- 電池パックには寿命があります。正常に充電した電池パックの使用時間が短くなってきた場合は、新しい電池パックをご購入ください。
- 電池パックを長時間使用しないときは、本機から取り出して涼しい湿気のない場所で保管してください。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。  
故障や、製品性能に影響を与える場合があります。
- 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。  
故障、内部データの消失の原因となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。  
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使用すると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 本製品は電波を使用した機器であり、その特性上、送話や受話にノイズが聞こえる場合があります。
- PHSの電波は見通しで約 100 mです。ただし環境によって電波の届く範囲は影響を受ける場合があります
- 本機を高温または低温の環境でご使用された場合は、電池パック駆動時間(通話時間および待ち受け時間)が短くなる場合があります。
- 本機の充電は、使用環境温度範囲の中で行ってください。電池パックを保護するために一時的に充電を停止する場合があります。
- 本機は、システム(交換機)に収容、登録された後にご使用をいただく製品です。詳細はシステム(交換機)管理者にご確認ください。
- USB PD(USB Power Delivery)に対応した充電器(アダプタ)は使用できません。
- 動作確認済の USBケーブル以外は使用しないでください。故障の原因となります。

### <動作確認済>

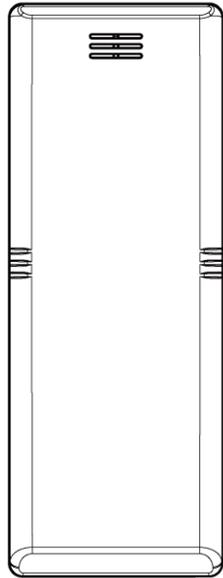
ELECOM 製 U2C-ACNBKシリーズ  
AmazonBasics製 L6LUC049-CS-R

# 内容物・付属品のご確認

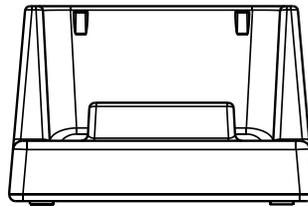
●本体(1台)



●リアカバー(1枚)



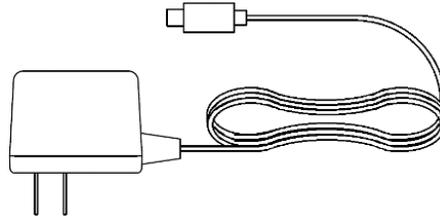
●充電クレードル(1個)



●電池パック(1個)



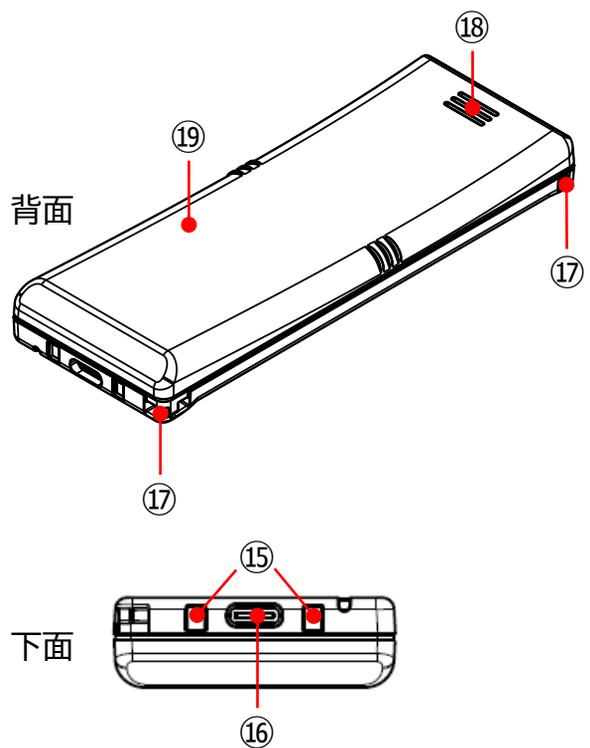
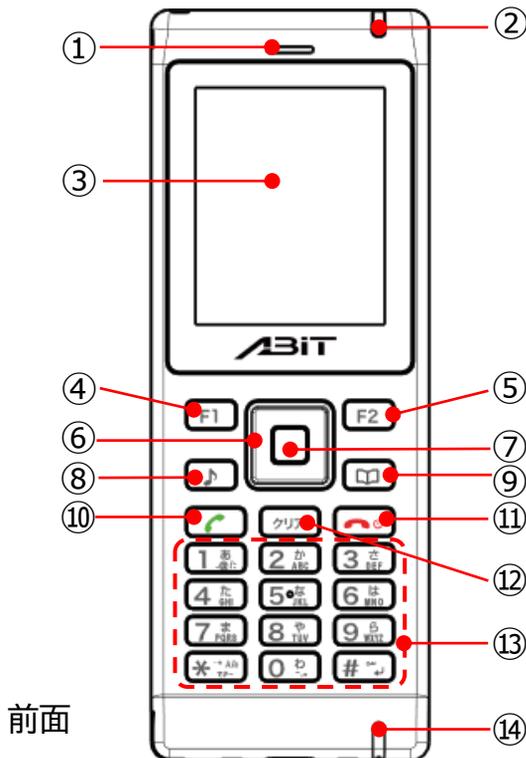
●ACアダプタ(1個)



●クイックスタートガイド・保証書(1枚)

お使いになる前に

# 各部の名称と機能

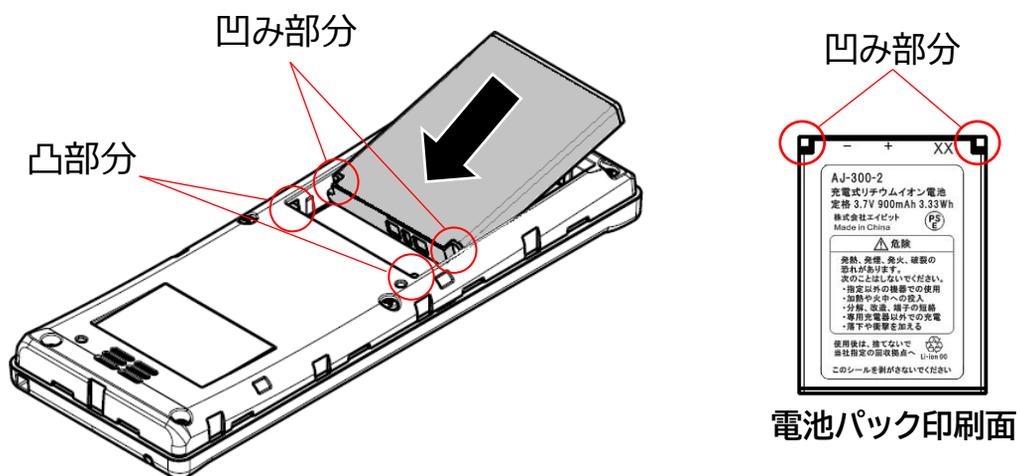


- ① 受話口(レシーバー)
- ② LED(ランプ)
  - ・電話着信中や不在着信があるときに点滅
  - ・メッセージ受信中や新着メッセージがあるときに点滅
  - ・充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると消灯
- ③ ディスプレイ (p. 19)
  - ・お買い上げときは保護フィルムが貼り付けてあります。はがしてからご使用ください。
- ④ ファンクション(F1)キー 
  - ・ソフトキーとして画面左下に表示される機能を実行
- ⑤ ファンクション(F2)キー 
  - ・ソフトキーとして画面右下に表示される機能を実行
- ⑥ カーソルキー 
  - ・画面上のカーソルを上/下/左/右方向に移動
  - ・ : 発信履歴を表示(待受画面)
  - ・ : 着信履歴を表示(待受画面)
  - ・ : 音声着信音量設定
- ⑦ センターキー 
  - ・メインメニューを表示(待受画面) ( p. 24)
  - ・各機能を設定/登録
  - ・選択した項目を決定
  - ・ソフトキーとして画面中央下に表示される機能を実行
- ⑧ メロディキー 
  - ・メッセージメニューを表示
- ⑨ 電話帳キー 
  - ・電話帳を表示
- ⑩ 発信・通話キー 
  - ・電話をかける/受ける (p. 27, p. 28)
  - ・文字入力時の文字入力モード切替 (p. 38)
- ⑪ 電源・終話キー 
  - ・電源を入れる/切る( 入れる:3 秒以上/切る:5 秒以上) (p. 23)
  - ・電話を切る (p. 27, p. 28)
  - ・機能を終了
  - ・待受画面に戻る
- ⑫ クリアキー 
  - ・電話番号や文字、数字をクリア
  - ・1つ前の画面に戻る
- ⑬ ダイヤルキー 
  - ・電話番号や文字、数字を入力
  - ・ : マナーモードを設定/解除(待受画面、1 秒以上) (p. 33)
  - ・ : キーロックを設定/解除(待受画面、1 秒以上) (p. 73)

※ 本書では、キーの表記を上のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。

- ⑭ 送話口(マイク)
- ⑮ 充電用端子
- ⑯ **USB端子接続部**
  - ・充電時に ACアダプタまたは USBケーブルを接続 (p. 21, p. 22)
  - ・USBケーブルで PC と接続
  - ・イヤホンまたはヘッドセット(Type-C)を接続
- ⑰ ストラップ穴
- ⑱ スピーカー
- ⑲ リアカバー

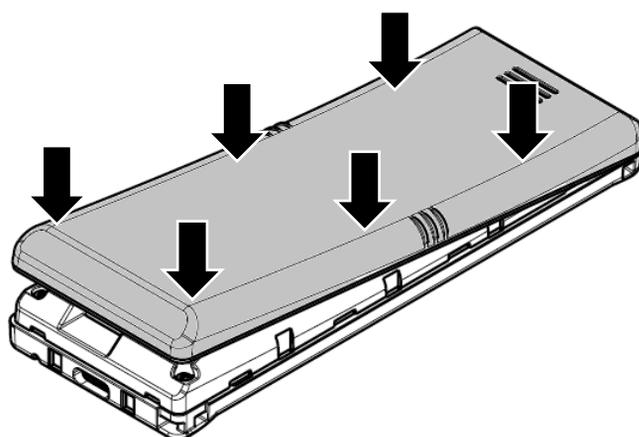
## 電池パックを取り付ける



電池パックの印刷面を上にして、本体の凸部分を電池パックの凹み部分に確実に合わせ傾けながら差し込み、電池パックを取り付けます。

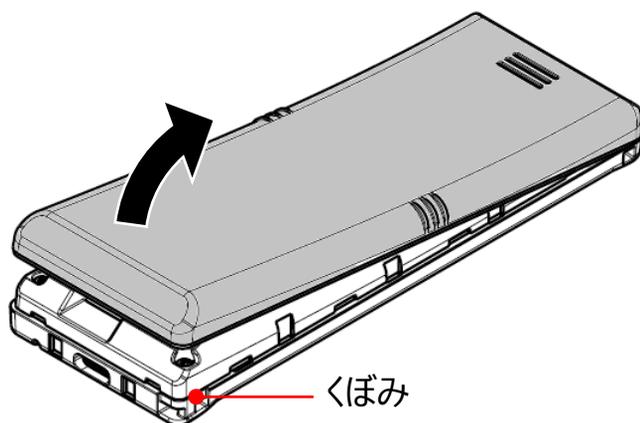
お使いになる前に

## リアカバーを取り付ける



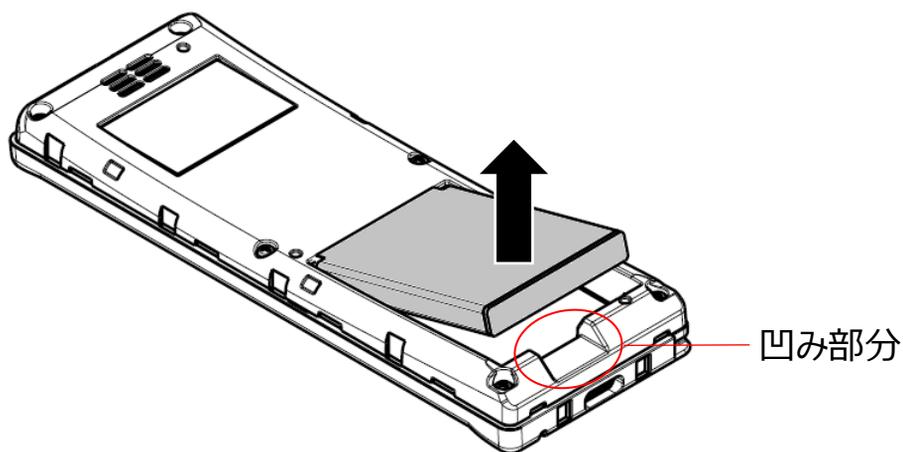
本体の上部とリアカバーの向きを合わせて、上部から順にツメをはめ込みます。最後に本体とリアカバーの間に隙間が無いか確認してください。

## リアカバーを取り外す



本体のストラップ穴のくぼみに指をかけてリアカバーの中央を押えながら、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるように取り外します。  
・指や爪などを傷つけないようご注意ください。

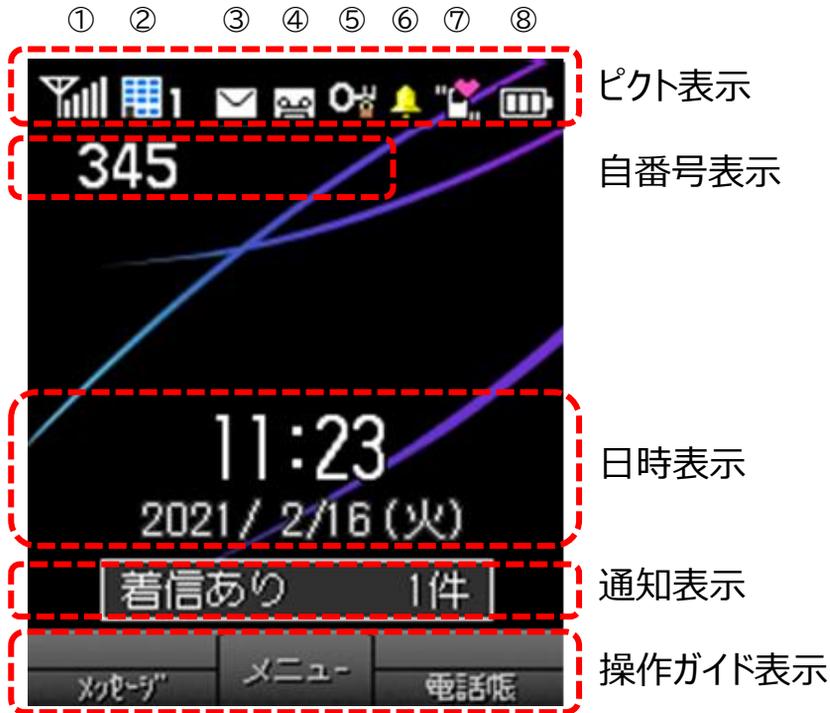
## 電池パックを取り外す



本体の凹み部分から、電池パックに指先をかけて、矢印の方向に持ち上げて電池パックを取り外します。

# ディスプレイの見方

## ■ 待受画面の例



ピクト表示

自番号表示

日時表示

通知表示

操作ガイド表示

お使いになる前に

## ■ ピクト表示

ピクト	ピクトの内容	ピクト	ピクトの内容	
①	電波受信レベル表示 微弱 ←  → 強	⑤	キーロック 暗証番号なし 暗証番号あり	
	通信停止中		⑥	アラーム設定中
	通信圏外			⑦
	②	通信モード表示 会社1 会社2 会社3 トランシーバ1 トランシーバ2 トランシーバ3 トランシーバGr	⑧	
③	未読メッセージ			
④	留守録設定中			

## ■ 自番号表示

自番号表示エリアには、自番号表示機能で設定した番号が表示されます。(p. 65)

## ■ 日時表示

日時表示エリアには、日時設定機能で設定した日時が表示されます。(p. 26)

## ■ 通知表示

通知表示エリアには、電話に出なかった場合は、待受画面に「着信あり ○件」または「留守録あり ○件」と表示されます。新たにメッセージを受信した場合は、待受画面に「新着メッセージあり」と表示されます。

## ■ 操作ガイド表示

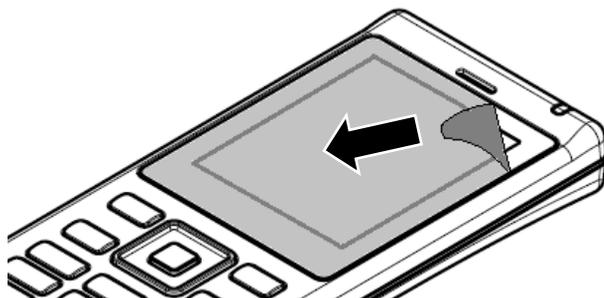
操作ガイド表示エリアには、ファンクション(F1、F2)キー、メロディキー、電話帳キー、およびセンターキーで選択／実行される機能が表示されます。

### メモ

- 通知表示は、「留守電あり」「着信あり」「新着メッセージあり」の優先順位で表示されます。通知が複数来ている場合は、それぞれに設定してある色のLED(ランプ)が交互に点灯します。

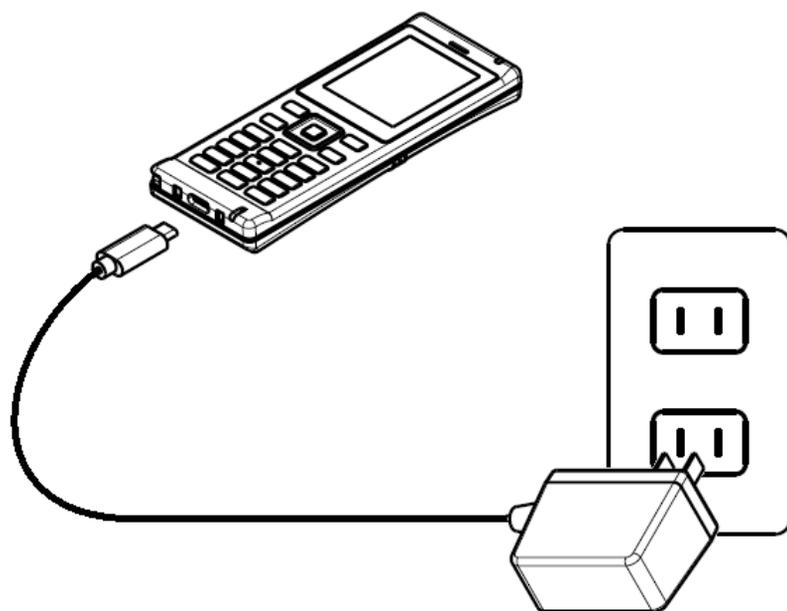
## ディスプレイの保護フィルムをはがす

工場出荷時には輸送時のキズ防止のため、ディスプレイに保護フィルムが貼られています。ご使用前に、ディスプレイに貼られている保護フィルムを端からゆっくりとはがしてください。



## 充電する

### ■ ACアダプタを使って充電する

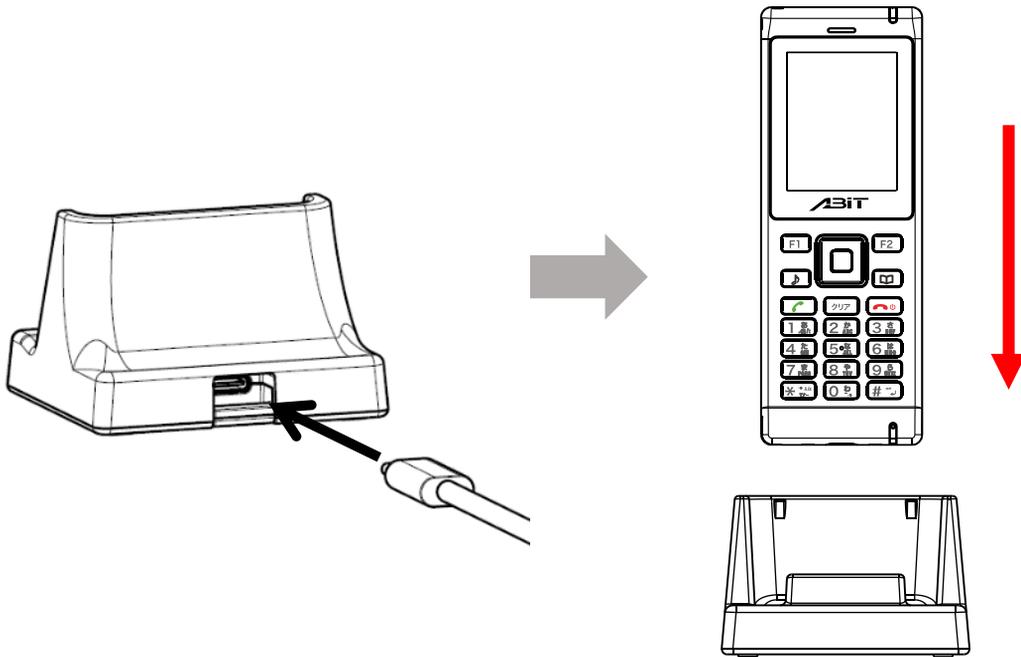


- ▶ ACアダプタのコネクタをUSB端子接続部に接続します。
- ▶ ACアダプタのプラグをコンセントに差し込みます。  
充電中はLED(ランプ)が赤く点灯し、待受画面の電池パック残量表示ピクトが充電中ピクトに切替わります。  
充電が完了するとLED(ランプ)は消灯し、充電中ピクトが電池パック残量表示ピクトに戻ります。
- ▶ 充電が終わったら、ACアダプタのコネクタをUSB端子接続部から抜きます。
- ▶ ACアダプタのプラグをコンセントから抜きます。

### ご注意

- ACアダプタはAC100V 50/60Hz以外のコンセントには差し込まないでください。

## ■充電クレードルを使って充電する



- ▶ ACアダプタのコネクタを充電クレードルの背面にあるUSB端子接続部に接続します。
- ▶ ACアダプタのプラグをコンセントに差し込みます。
- ▶ 充電クレードルに本機を置きます。  
充電中はLED(ランプ)が赤く点灯し、待受画面の電池パック残量表示ピクトが充電中ピクトに切替わります。  
充電が完了するとLED(ランプ)は消灯し、充電中ピクトが電池パック残量表示ピクトに戻ります。
- ▶ 充電が終わったら、充電クレードルから本機を抜きます。
- ▶ ACアダプタのコネクタを充電クレードルの背面にあるUSB端子接続部から引き抜きます。
- ▶ ACアダプタのプラグをコンセントから抜きます。

## ■ USBケーブルで充電する

USBケーブルを使って PC と接続することで充電することが可能です。  
その場合、PC 側の USB ポートの電流出力が 500mA 以上であることを確認してください。

### ご注意

- 動作確認済 USBケーブル(p. 13)以外を使用すると故障の原因となります。ご注意ください。

# 電源を入れる／切る

## ■ 電源を入れる

 を 3 秒以上押します。

ウェイクアップ画面が表示された後に待受画面が表示されます。  
圏内にいる場合は電波受信レベルがピクト表示されます。

## ■ 電源を切る

 を 5 秒以上押します。

「電源をOFFしますか？」と表示されたら「はい」を選択します。  
「See you !」が表示され電源が切れます。

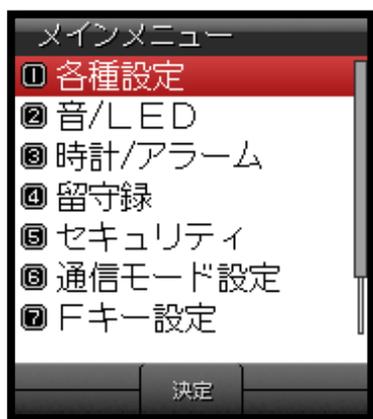
## メモ

- 電源を入れる際はLED(ランプ)が緑色に点灯した時点で  を離してください。

# キー操作の基本

## ■ メインメニュー

現在カーソルのあるメニュー項目がハイライト表示されます。



上下カーソルキー  : 項目選択  
センターキー  : 決定/実行

またはメニュー項目に番号が表示されている場合は

ダイヤルキー **[0]** ~ **[9]** : メニュー項目選択 + 決定/実行

ファンクション(F1)キー **[F1]** : サブメニューの表示

ファンクション(F2)キー **[F2]** : 消去/表示切替

電源・終話キー  : 待受画面に戻る

※本書では、上の図のようなメニュー項目を **[1]** [各種設定] **[2]** [音/LED] 等と表記します。

## ■ サブメニューの操作

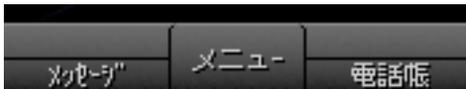
サブメニューのあるメニュー表示中に **[F1]** を押すとサブメニューが表示されます。



- 上下カーソルキー  :項目選択
- センターキー  :決定/実行
-  :前の画面に戻る

## ■ ソフトキーの操作

操作ガイド表示エリアに表示されている機能を選択/実行するときはそれぞれに対応するキー  を押します。



# 時計の設定

## ■ 日付と時刻の設定

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [3] [時計/アラーム]
- ▶  [1] [日時設定]
- ▶  :年/月/日/時/分/秒を選択
- ▶  または  [0] ~  [9] :値を修正
- ▶  :決定

### メモ

- 本機には自動日時補正機能はありません。使用を続ける中で時刻にずれが生じた場合は手動で修正してください。
- AJ-300電話帳編集ツールを使って本機とPCのポート接続をすることで、PCの時刻に自動で設定されます。  
製品ページ(<https://www.abit.co.jp/phs/>)よりダウンロードすることが可能です。

## ■ アラームの設定

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [3] [時計/アラーム]
- ▶  [2] [アラーム設定]
- ▶  [1] ~  [0] いずれかを選択
- ▶  →  設定したい項目を選択 → 決定
- ▶  →  任意の設定に設定 → 決定
- ▶ 他に設定したい項目がある場合は  [クリア] で戻って上記2項目を繰り返す

### メモ

- 登録したアラームは  [ON/OFF] でON/OFFの切り替えができます。

## 電話をかける／切る

### ■ 電話番号を入力してかける

待受画面

- ▶ 電話番号を入力
- ▶ 
- ▶ (通話が終わったら) 
- ▶ 待受画面

#### メモ

- 固定電話へ掛けるときは市外局番から入力してください。
- 携帯電話へ掛ける場合には0から始まる11桁の電話番号を入力してください。

入力した電話番号を修正する場合

番号入力画面

- ▶  : 一桁削除

### ■ 電話帳から電話番号を選んでかける

待受画面

- ▶  [電話帳]
- ▶  「あ」～「他」 任意の項目を選択
- ▶ 

#### メモ

- 任意アドレスを選択後に  を押し、 「発信」でも発信が可能です。

## 電話を受ける／切る



相手の電話番号を表示

着信画面

- ▶ 
- ▶ (通話が終わったら) 
- ▶ 待受画面

### メモ

- エネキーアンサーを有効にしている場合には  ~  \*  でも電話を受けることができます。

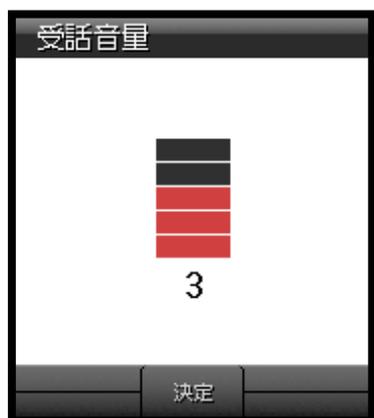
## 通話中の操作

### ■ 受話音量の設定

通話中に相手の声の音量を 5 段階に調節します。

通話画面

- ▶ 



受話音量設定更画面

- ▶  : 受話音量を選択
- ▶  [決定]
- ▶ 通話画面に戻る

## ■ 通話を遮断しメロディを流す

通話中に  キーを押すと通話をミュートし、メロディが流れ、お互いの音声は遮断されます。

通話画面

- ▶  [メロディ]:メロディ開始



遮断中画面

- ▶  [解除]:メロディ解除
- ▶ 通話画面

## ■ 通話を保留／転送する

本機は通話中に  キーを押すとシステム(交換機)へフック信号を送出します。フック信号によりシステム(交換機)は通話の保留および転送を行うことができます。詳細はシステム(交換機)管理者にご確認ください。

転送する際には  を押し、電話帳を呼び出してダイヤルすることができます。

## ■ ダイヤルメモの入力

通話中に電話番号などの数字を入力してダイヤルメモとして保存することができます。

通話画面

▶  [メモ]



ダイヤルメモ入力画面

- ▶  ~    :ダイヤルメモを入力
- ▶  [保存]:ダイヤルメモを保存
- ▶ 通話画面

### メモ

- ダイヤルメモは最大 36 桁入力可能です。
- 保存できるダイヤルメモは 1 件で、保存すると前の保存内容は消去されます。
- ダイヤルメモ入力中でも通話は継続されます。
-  を押すと最後に入力した 1 桁を消去します。ダイヤルメモが入力されていない場合は通話画面に戻ります。

## ■ アンテナサーチ

待受中または通話中に  を 1 秒以上押すとその時点で最も電波の強い基地局を検索して切り替えます。

### メモ

- 環境によってはアンテナサーチを行っても電波状況が変わらない場合もあります。

# 発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ

## ■ 不在着信の確認

応答しなかった着信があると、待受画面に「着信あり」と表示され、LED(ランプ)が点灯します。この時に  を押すと着信履歴画面が表示され、「着信あり」の表示とLED(ランプ)は消えます。

## ■ 発信履歴／着信履歴から電話をかける

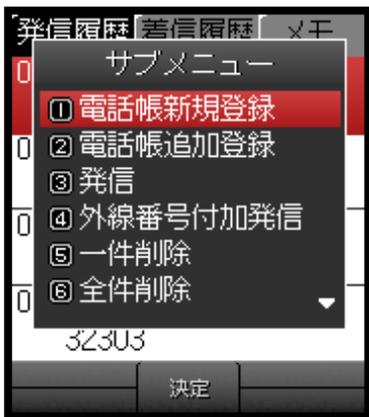
待受画面

- ▶  (発信履歴) または  (着信履歴)



発信履歴画面

- ▶  : タブ切り替え(発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ)
- ▶  : 履歴を選択
- ▶  [メニュー]: サブメニュー



発着信履歴サブメニュー

- ▶  [発信]

## メモ

- 発信履歴／着信履歴はサブメニューからも発信も可能です。
-  で発信履歴⇄着信履歴⇄ダイヤルメモのタブを切り替えられます。
- 発信履歴／着信履歴はそれぞれ 30 件まで保存できます。30 件を超えると古い履歴から削除されます。
-  でアドレスを名前で表示するか番号で表示するかを切り替えられます。

## ■ 発信／着信履歴の消去

発信履歴サブメニューから発信履歴、着信履歴を消去できます。



着信履歴サブメニュー

- ⑤ [一件削除]: 選択している履歴を 1 件消去
- ⑥ [全件削除]: 選択しているタブの履歴を全件消去

# マナーモード

公共の場所等で本機の使用が周囲の迷惑にならないようにするために、マナーモードに設定して着信音などを鳴らさないようにします。

## ■ マナーモードの設定／解除

(お買い上げ時設定: OFF)

待受画面

- ▶ **#** (1 秒以上)

## ■ メニューから設定

待受画面

- ▶ **■** [メニュー]:メインメニュー
- ▶ **2** [音/LED]
- ▶ **3** [マナーモード]



マナーモード選択画面

- ① [サイレント] :サイレントマナーモードに設定
- ② [バイブレータ] :バイブレータモードに設定
- ③ [マナーモード解除] :マナーモードを解除

各マナーモード中の動作は以下の設定になります。

機能		サイレント	バイブレータ	マナーモード解除
音声着信	着信音量	OFF	OFF	OFF/個別設定
	バイブレータ	OFF	ON	ON/OFF
メッセージ着信	着信音量	OFF	OFF	OFF/個別設定
	バイブレータ	OFF	ON	ON/OFF
アラーム設定	アラーム音量	OFF	OFF	OFF/個別設定
	バイブレータ	OFF	ON	ON/OFF
キー確認音		OFF	OFF	ON/OFF

# 留守録機能

電話に出られないときに自動的に応答メッセージを流して留守録を行います。

## ■ 留守録機能の設定／解除

(お買い上げ時設定: OFF)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [4] [留守録]
- ▶  [1] [留守録設定]
  - [ON]
  - [OFF]

## メモ

- 録音件数は最大 3 件、1 件の録音時間は約 15 秒までです。
- 録音件数が 3 件になると留守録機能は利用できず、「ただいま電話に出ることができません。後ほどおかけなおしてください。」とメッセージが流れてから通話が切れます。

## ■ 録音内容の再生／消去

録音された留守録メッセージの内容を再生して聞くことができます。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [留守録]
- ▶  [留守録再生／消去]
- ▶  :メッセージを選択



- ▶  再生／終了

### メモ

-  でメッセージを消去します。

# 外線発信番号

システム(交換機)の外線を捕捉する番号をあらかじめ設定しておくことができます。

## ■ 外線発信番号の設定

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶ ① [各種設定]
- ▶ ② [外線発信番号]
- ▶ ① [外線発信番号]
- ▶ 外線発信番号を入力(外線発信番号はシステム(交換機)管理者にご確認ください。)

## ■ 自動付加の設定

自動付加を ON にすると、外線発信時に外線発信番号を自動的に付加します。  
OFF にすると外線発信番号は付加しません。  
(お買い上げ時設定: OFF)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶ ① [各種設定]
- ▶ ② [外線発信番号]
- ▶ ② [自動付加]

## メモ

- 外線発信番号の自動付加は、0 で始まる 10 桁の電話番号に対して行われます。

# 文字入力

文字入力画面での操作方法は、電話帳編集やメッセージ作成などの各機能で共通です。

## ■ 文字入力画面とキー操作



メッセージ本文入力画面の例

文字入力画面では以下のキー操作が可能になります。

キー	機能
	文字入力モードの切替
	1文字消去(1秒以上長押し:全文消去)
	サブメニュー表示
	入力位置の移動
	文字入力の終了
	文字入力の中止

ひらがな入力中は以下のキーの機能が変わります。

キー	機能
	変換候補の表示
	予測変換候補の表示
	変換候補の選択
	変換の決定

## ■ 文字入力モード

 を押すと文字入力モードが切り替わり、文字入力画面右上に現在選択されている入力モードがピクト表示されます。

ピクト	入力モード
	漢字・ひらがなモード
	全角カタカナモード
	半角カタカナモード
	全角英字モード
	半角英字モード
	全角数字モード
	半角数字モード

### メモ

- 入力する内容によって一部選択できないモードもあります。

## ■ 文字入力画面でのキー割り当て

文字入力画面でのキー割り当ては以下の通りです。

キー	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)	英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	. @ / : ' " ^ ~ 1	1
	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
	たちつてとっ	タチツテトツ	g h i G H I 4	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	t u v T U V 8	8
	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
	わをんわ (空白) -, . , ! ?	ワヲンワ (空白)	(空白) ! ? -, ; ( ) & ¥ 0	0
		ワヲ(空白)-, . , ! ?		
	濁点(°) 半濁点(°) 大文字/小文字切り替え		大文字/小文字切り替え	*
	↵(改行)			#

### メモ

- 全角/半角カタカナ、全角/半角英字入力時に  を押すと、全角⇔半角を切り替えます。
- 半角英字モードの「~」は、全角英字モードでは「~」になります。

## ■ 文字の入力

文字入力モードを選択し、ダイヤルキーを繰り返し押しして文字を入力します。

### メモ

- 同じキーの文字を続けて入力するには、を押してカーソルを右に移動させます。
- 文字を入力した後に を押すと小文字に変換することができます。  
(例)「ゆ」の後に を押すと「ゆ」に変換されます。

## ■ 漢字変換

漢字・ひらがなモードでひらがなを入力後、漢字に変換することができます。



- ▶  :変換候補を表示



- ▶   :変換候補を選択
- ▶  [決定]

### メモ

-  を繰り返し押すと順次変換候補が表示されます。
- 変換中に  を押すと変換の文節位置が変わります。
-  を繰り返し押して変換候補の表示が一巡すると、自動的に文節を 1 文字減らして変換を続けます。

# 文字入力サブメニュー

定型文を入力したり、文字列をコピー／ペーストする場合、半角記号や全角記号を使用する場合には、文字入力サブメニューを使用します。

文字入力画面

- ▶ **[F1]** [メニュー]:サブメニュー

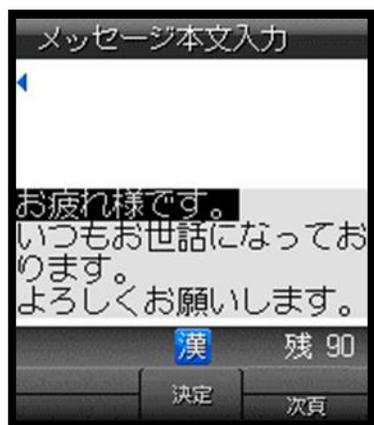


文字入力サブメニュー

## ■ 定型文の入力

文字入力画面

- ▶ **[F1]** [メニュー]:サブメニュー
- ▶ **[3]** [定型文]



- ▶ **[3]**: 定型文を選択
- ▶ **[決定]**

## メモ

- 定型文は 20 件登録可能で、01~10 まではあらかじめ登録済みです。

## ■ 全角記号／半角記号の入力

サブメニューで全角記号／半角記号を選択すると、それぞれ一覧から選んで入力することができます。

文字入力画面

- ▶ **[F1]** [メニュー]:サブメニュー
- ▶ **[1]** 半角記号または **[2]** 全角記号を選択



- ▶ **[左矢印]** **[右矢印]** :文字を選択
- ▶ **[決定]**

## ■ 文字の消去／修正

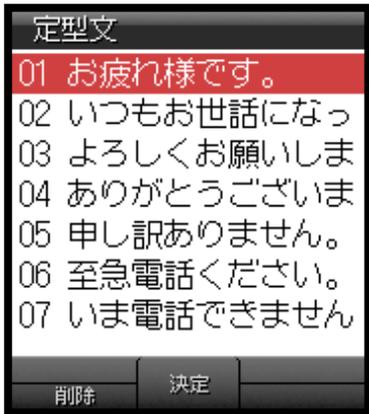
入力した文字を消去するには、**[左矢印]** **[右矢印]** で消去する文字にカーソルを移動し **[削除]** を押します。カーソル移動後に文字を入力すると、カーソルの前に文字を挿入します。

# 定型文

## ■ 定型文の編集

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [各種設定]
- ▶  [定型文]



- ▶  :定型文を 01~20 の中から任意で選択
  - ▶  [決定]
- (編集画面)
- ▶  [保存]

# ユーザ辞書

よく使う単語を短い読みで変換できるように、単語をユーザ辞書に 20 件まで登録することができます。

## ■ 単語の登録

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [各種設定]
- ▶  [ユーザ辞書]
- ▶  :登録したい番号を選択
- ▶  [編集]
- ▶ 読みを入力(全角 32 文字まで)  [決定]
- ▶ 単語を入力(全角 32 文字/半角 64 文字まで)  [決定]
- ▶ 品詞を選択  [保存]

## メモ

- 読み入力画面ではひらがなしか入力できません。
- ユーザ辞書に登録した番号は、あいうえお順(五十音順)で表示されます。
- 同一の内容を登録することはできません。

## ■ 単語の編集/消去

単語を編集する方法は登録と同じ手順です。

単語を削除する場合はユーザ辞書リストで削除したい単語を選択して  を押し、「はい」を選択します。

## 電話帳について

電話帳には、1000 件のデータを登録することができます。  
登録できる項目は以下のとおりです。

項目	ピクト	内容
名前		名前を入力(全角 15 文字／半角 30 文字まで)
フリガナ		名前を入力すると自動でカナが入力(半角 20 文字まで。修正可能)
電話番号		1 件につき電話番号を6つまで登録可能(32 桁まで)
		番号ごとに電話種別を選択して登録可能 (  PHS  携帯  自宅  会社  その他)
グループ		電話帳データをグループに分類して登録することが可能
		「グループなし」「グループ1」～「グループ10」から選択可能
メモ		メモを入力可能(全角 32 文字／半角 64 文字まで)

### メモ

- 名前、フリガナ、電話番号は必須項目のため、空欄の場合は電話帳に登録できません。
- 電話帳リストのソートはフリガナを元に行われます。
- グループには名前をつけたり、着信音などを個別に設定できます。(p. 48)
- 電話帳は 50 音順にソートされ、あかさたな順にタブ表示されます。
- AJ-300電話帳編集ツールを使用することで、PC上で電話帳の編集ができます。  
製品ページ(<https://www.abit.co.jp/phs/>)よりダウンロードすることが可能です。

# 電話帳の登録

## ■ 新規に電話帳に登録

待受画面

- ▶  [電話帳]
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  新規登録

## ■ メニューから設定

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  「電話帳」
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  新規登録



-  :登録項目を選択
-  :選択した登録項目を編集
-  :入力したデータを登録して電話帳リストに戻る
-  :入力をキャンセルして電話帳リストに戻る

## ■ 他の機能から登録

待受画面

▶  (発信履歴)または (着信履歴)



発信履歴画面

 : タブ切り替え(発信履歴/着信履歴/ダイヤルメモ)

 : 履歴を選択

 [メニュー]: サブメニュー



発着信履歴サブメニュー

① [電話帳新規登録]: 電話帳に新規登録 (番号は電話番号1に自動入力)

② [電話帳追加登録]: 電話帳リストから登録データを選び、電話番号を追加

### メモ

- メッセージの宛先/送信元からも登録できます。(p. 59)

# 電話帳の編集／消去

## ■ 電話帳の編集

待受画面

- ▶ [電話帳]
- ▶ [0] ~ [9]:登録データを選択
- ▶ [F1] [メニュー]:サブメニュー
- ▶ [2] [編集]



- :登録項目を選択
- :選択した登録項目を編集
- :入力したデータを保存して電話帳リストに戻る
- :入力をキャンセルして電話帳リストに戻る

## ■ 電話帳データの削除

選択した登録データを消去します。

待受画面

- ▶ [電話帳]
- (50 音順表示)
- ▶ [0] ~ [9]:登録データを選択
- ▶ [F1] [メニュー]:サブメニュー
- ▶ [6] [削除]
- ▶ :「はい」「いいえ」を選択
- ▶ [決定]

### メモ

- 電話番号を入力し決定すると、電話種別選択メニューが表示されます。
- [0] ~ [9] は「あかさたな」のジャンプ機能です。

# グループの設定

「グループ1」などのグループ名を「総務部」「経理部」などわかりやすいグループ名に設定することができます。また、グループごとに着信音の設定を変えることができます。

## ■ グループの設定／解除

各グループごとに設定を ON にするとグループ設定が有効になります。  
(お買い上げ時設定: OFF)

待受画面

- ▶  [電話帳]
- ▶  [メニュー]
- ▶  「グループ設定」
- ▶  :グループを選択
- ▶  [決定]



グループ設定メニュー

- ▶ ① 設定／解除
  - ① [ON]
  - ② [OFF]

## ■ グループ別の着信音量を設定

(お買い上げ時設定: 3)

グループ設定メニュー

- ▶  2 着信音量
- ▶  1 音声着信または  2 メッセージ着信
- ▶ 着信音量設定画面(p. 66)
- ▶  :着信音量を選択
- ▶  [決定]

### メモ

- 着信音量を OFF に設定すると、着信音を鳴動させないことができます。

## ■ グループ別の着信音を設定

(お買い上げ時設定: 固定パターン、パターン1)

グループ設定メニュー

- ▶  3 着信音選択
- ▶  1 音声着信または  2 メッセージ着信
- ▶ 着信音 固定パターン1~10、メロディ1~6の中から選択(p. 66)

## ■ グループ別の着信バイブレータを設定

(お買い上げ時設定: OFF)

グループ設定メニュー

- ▶  4 バイブレータ
  - 1 [ON]
  - 2 [OFF]

## ■ グループ名の設定

グループ設定メニュー

- ▶  5 グループ名設定
- ▶ グループ名入力画面
- ▶  [決定] または  (中止)

# 電話帳データの利用

## ■ 電話帳から電話をかける

待受画面

▶  [電話帳]

(50 音順表示のとき)

▶   [0] ~ [9]:登録データを選択

▶ 

### メモ

- 登録データに電話番号が登録されている場合は電話番号1に発信します。

## ■ 電話帳からメッセージを作成

待受画面

▶  [電話帳]

(50 音順表示のとき)

▶   [0] ~ [9]:登録データを選択

▶  [F1] [メニュー]:サブメニュー

▶  [5] [メッセージ作成]

▶ 選択している登録データの電話番号を宛先にしてメッセージを作成

### メモ

- 登録データに電話番号が登録されている場合は電話番号1に送信します。

## 登録件数の確認

電話帳に登録されているデータの件数を表示します。

待受画面

- ▶  [電話帳]
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [登録件数表示]



## メッセージについて

### ■ メッセージ機能の仕様

メッセージを利用すると、メッセージ対応の電話機どうしで文章をやり取りできます。

受信	
受信件数	300 件
1件の受信文字数	全角 45 文字／半角 90 文字まで
保護設定可能件数	150 件
送信	
送信件数	100 件
1件の送信件数	全角 45 文字／半角 90 文字まで
保護設定可能件数	80 件

# メッセージの作成／送信

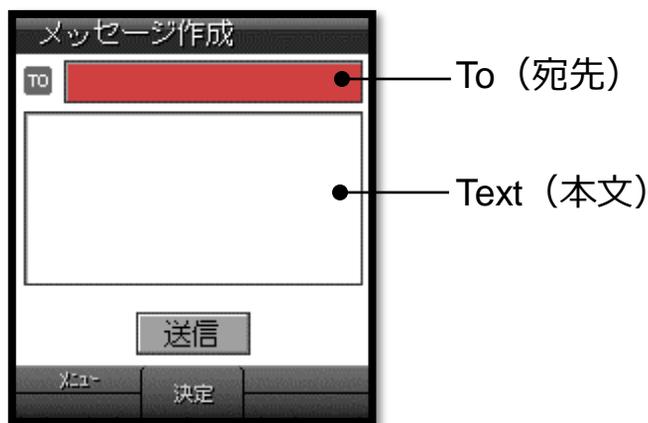
## ■ メッセージを作成して送信

メッセージには以下の入力項目があります。

項目	内容
To(宛先)	宛先を入力します。
Text(本文)	本文を入力します。

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [メッセージ作成]
- ▶  入力項目を選択



## ■ メニューから設定

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [メッセージ]
- ▶  [メッセージ作成]
- ▶  入力項目を選択

## ■ 宛先を入力

メッセージ作成画面

- ▶  :To(宛先)を選択
- ▶  [決定]



- ① [発信履歴] :発信履歴から選択
- ② [着信履歴] :着信履歴から選択
- ③ [電話帳を開く]:電話帳から選択 (p. 50)
- ④ [直接入力] :電話番号を直接入力

## ■ 本文を入力

メッセージ作成画面

- ▶  :Text(本文)を選択
- ▶  [決定]



- ▶  [決定]:入力した本文を保存

## ■ メッセージの保存

作成中のメッセージを下書きとして送信フォルダに保存します。

メッセージ作成画面

- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [下書き保存]

## ■ 未送信/送信済/下書き保存メッセージを編集して送信

送信フォルダに保存されたメッセージを編集して送信できます。

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [送信フォルダ]



送信メッセージ一覧画面

- ▶  : 編集したいメッセージを選択
- ▶  [メニュー]: サブメニュー



- ▶  [編集]
- ▶ メッセージ作成画面

### メモ

- 送信メッセージ一覧画面では各メッセージの状態をピクトで表示します。

 : 送信済み

 : 下書き保存中(未送信)

## ■ 発信履歴／着信履歴からメッセージを作成

待受画面

- ▶  (発信履歴) または  (着信履歴)

発信履歴	着信履歴	メモ
01	02/16 10:56	5084
02	02/16 10:56	5084
03	02/16 10:51	5084
04	02/16 09:35	32303

メニュー 発信 表示切替

- ▶  : タブ切り替え(発信履歴／着信履歴)
- ▶  : 履歴を選択
- ▶  [メニュー]: サブメニュー
- ▶  [メッセージ作成]
- ▶ メッセージ作成画面

### メモ

- 宛先に履歴の電話番号がセットされます。
- 通信モードがトランシーバの場合、メッセージを送信すると送信先に電話がかかります。メッセージは送信されませんのでご注意ください。

# メッセージの受信／返信／転送

## ■ 受信したメッセージの表示

新たに受信したメッセージがあると、待受画面に「新着メッセージあり」とメッセージが表示されます。この時に  を押すと、着信したメッセージが表示され、「新着メッセージあり」の表示は消えます。

## ■ 受信フォルダに保存されたメッセージの表示

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [受信フォルダ]
- ▶  : [受信フォルダ] または 「フォルダ1～5」 を選択
- ▶  [決定]



受信フォルダ一覧画面

- ▶  : 表示するメッセージを選択
- ▶  [詳細]



受信メッセージ一覧表示画面

-  : メッセージ本文をスクロール
-  : 前／次のメッセージを表示
-  : 受信メッセージ一覧に戻る

## メモ

- 受信フォルダ、フォルダ1～5に未読メッセージがある場合は  が表示されます。
- 受信メッセージ一覧画面では、各メッセージの状態をピクトで表示します。  
 : 未読       : 既読
- 最後に届いたメールが振り分け先のフォルダに入ったとき、受信フォルダに未読メールがあると受信フォルダの未読メールが表示されます。(p.61)

## ■ 受信したメッセージに返信

受信メッセージ一覧

- ▶ :メッセージを選択
- ▶ (  :受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー



- ▶  [返信]
- ▶ メッセージ作成画面

### メモ

- 宛先に受信したメッセージの送信元電話番号がセットされます。

## ■ 受信したメッセージを転送

受信メッセージ一覧

- ▶ :メッセージを選択
- ▶ (  :受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [転送]
- ▶ メッセージ作成画面

### メモ

- 本文に受信したメッセージの内容がコピーされます。

# メッセージの差出人／宛先を利用

## ■ 電話帳に登録

受信メッセージの送信元や送信メッセージの宛先を電話帳に登録します。

### 受信メッセージ一覧

- ▶  :メッセージを選択
- ▶ (  :受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
  -  [電話帳新規登録]:送信元を電話帳に新規登録
  -  [電話帳追加登録]:電話帳リストから登録データを選び、送信元を電話番号に追加登録

### 送信メッセージ一覧

- ▶  :メッセージを選択
- ▶ (  :送信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
  -  [電話帳新規登録]:宛先を電話帳に新規登録
  -  [電話帳追加登録]:電話帳リストから登録データを選び、宛先を電話番号に追加登録

# メッセージの管理

## ■ 受信フォルダ名の設定

受信フォルダ1～5には、それぞれ任意の名前を付けることができます。

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [受信フォルダ]
- ▶  :受信フォルダを選択
- ▶  [メニュー]:サブメニュー



- ▶  フォルダ名編集

### メモ

- [受信フォルダ]の名前を設定することはできません。
- フォルダ名は全角 8 文字／半角 16 文字までです。

## ■ 受信メッセージの移動

- ▶  :メッセージを選択
- ▶ (  :受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [移動]
- ▶ 受信フォルダー一覧から移動先のフォルダを指定

## ■ 自動振り分けの設定

特定の送信元から受信したメッセージを、自動的に指定のフォルダに振り分けることができます。

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [受信フォルダ]
- ▶  :振り分け先受信フォルダを選択
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [振り分け設定]
- ▶  [追加]



- ① 電話帳を開く:電話帳から電話番号を選んで登録
- ② 直接入力 :登録する電話番号を直接入力

## ■ 振り分けの削除

振り分け登録した電話番号を削除する場合

振り分けメッセージ一覧

- ▶  :電話番号を選択
- ▶  [削除]
  - ① [-一件削除]
  - ② [-全件削除]

### メモ

- フォルダごとに最大 10 件の電話番号を振り分け登録できます。
- フォルダに振り分け設定が登録されていない場合は、  
②「振り分け設定」を選んだ時に“設定がありません”と表示されます。
- ②[全件削除]を選択した場合は、フォルダ1～5すべての登録内容が削除されます。  
フォルダごとに削除することはできませんのでご注意ください。

## ■ メッセージの削除

### 受信メッセージ一覧または受信メッセージ詳細表示画面から削除する場合

#### 受信メッセージ一覧

- ▶ :メッセージを選択
- ▶ (:受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [削除]
- ▶  [一件削除]

#### 送信メッセージ一覧

- ▶ :メッセージを選択
- ▶ (:送信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [削除]
- ▶  [一件削除]

#### メモ

- 受信/送信メッセージ一覧から削除する場合は、 [一件削除]の代わりに  [全件削除]を選ぶことで受信フォルダ内のすべてのメッセージを削除できます。
- 受信/送信メッセージ詳細表示画面から削除する場合は、 [一件削除]と  [全件削除]の選択メニューは表示されません。

### 受信フォルダ内のメッセージを全て削除する場合

#### 待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [受信フォルダ]
- ▶ :受信フォルダを選択
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [フォルダ内全削除]

#### メモ

- 保護設定されているメッセージは削除されません。

## ■ メッセージの保護／解除

メッセージに保護設定を行うと削除されなくなります。また、保護設定されているメッセージに対して下の操作を行うと、保護設定が解除されます。

受信メッセージ一覧

- ▶ :メッセージを選択
- ▶ (  :受信メッセージ詳細表示画面)
- ▶  [メニュー]:サブメニュー
- ▶  [保護／解除]

### メモ

- 保護設定されているメッセージには、メッセージ一覧に鍵のピクトが表示されます。

## メッセージ設定

### ■ 送達確認音設定

メッセージ送信完了時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。  
(お買い上げ時設定: ON)

待受画面

- ▶  [メッセージ]
- ▶  [送達確認音]
  - ① [ON] :確認音あり
  - ② [OFF]:確認音なし

## 画面設定

### ■ 壁紙設定

待受画面で表示する画像を次の 14 種類の中から選択します。

▶ イラスト

壁紙1～6

▶ 無地

・ブルー ・レッド ・マゼンタ ・グリーン ・シアン ・イエロー・ホワイト ・ブラック

(お買い上げ時設定: 壁紙1)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ① [壁紙]
- ▶  ① [イラスト]または  ② [無地]を選択
- ▶  :壁紙を選択

#### メモ

- 見たい壁紙を選択した状態で  を押すと、その壁紙を表示して確認することができます。

### ■ テーマカラー設定

カーソル色などのテーマカラーを次の 5 種類の中から選択します。

・レッド ・グレー ・ブルー ・グリーン ・ブラウン

(お買い上げ時設定: レッド)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ② [テーマカラー]

### ■ 明るさ設定

ディスプレイの明るさを 1～5 で設定します。

(お買い上げ時設定: 5)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ③ [明るさ]
- ▶  :明るさを設定
- ▶  :決定

## ■ ディスプレイ点灯時間設定

電池パックの消費を抑えるために、待受画面や通話中画面で何も操作をしなかった時に設定時間後にディスプレイを消灯します。設定時間は以下の 5 種類の中から選択します。

・5 秒・10 秒・20 秒・40 秒・60 秒  
(お買い上げ時設定: 10 秒)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ④ [点灯時間]

## ■ キーバックライト ON/OFF

キー操作時にキーボードの照明の点灯させるかどうかを設定します。

(お買い上げ時設定: ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ⑤ [キーバックライト]

## ■ 自番号表示設定

待受画面に自分の内線番号を表示することができます。  
システム(交換機)の種類によって設定方法が異なります。

(お買い上げ時設定: 内線番号表示)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  ① [各種設定]
- ▶  ① [画面設定]
- ▶  ⑥ [自番号表示]
- ▶  :会社1～3を選択
- ▶  :表示内容を選択

① [内線番号表示]:内線番号がそのまま待受画面に表示される交換機の場合

② [任意番号表示]:内線番号とは異なる番号が待受画面に表示される交換機の場合

③ [番号表示なし]:内線番号を待受画面に表示したくない場合

# 音／LED設定

## ■ 音声着信音／着信音量／LED／バイブレータの設定

音声着信時の着信音、LED(ランプ)色、バイブレータを設定します。

### 着信音

音声着信時の着信音を、固定パターン1～10、メロディ1～6の中から選択します。  
(お買い上げ時設定：固定パターン、パターン1)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音／LED]
- ▶  [1] [音声着信]
- ▶  [1] [着信音]
- ▶  :着信音を選択
- ▶  [決定]

### メモ

- 聴きたい着信音を選択した状態で  を押すと、着信音を再生して確認することができます。

### 着信音量

音声着信時の着信音量を OFF/1～5 で設定します。  
(お買い上げ時設定：3)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音／LED]
- ▶  [1] [音声着信]
- ▶  [2] [着信音量]
- ▶  :着信音量を選択
- ▶  [決定]

### メモ

- 着信音量を OFF に設定すると、着信音を鳴動させないことができます。

## 着信LED

音声着信時のLED(ランプ)色を、ブルー、レッド、マゼンタ、グリーン、シアン、イエロー、ホワイト、OFF、の中から選択します。

(お買い上げ時設定：ブルー)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [音/LED]
- ▶  [1] [音声着信]
- ▶  [3] [着信LED]
- ▶  :着信音を選択
- ▶  [決定]

### メモ

- 確認したい着信LEDにカーソルを合わせると、その色のLEDが実際に点灯します。

## バイブレータ

音声着信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。

(お買い上げ時設定：ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [1] [音声着信]
- ▶  [4] [バイブレータ]
  -  [ON]
  -  [2] [OFF]

## ■ メッセージ着信音／着信音量／LED／バイブレータの設定

メッセージ受信時の着信音、LED(ランプ)色、バイブレータを設定します。

### 着信音

メッセージ受信時の着信音を、固定パターン1～10、メロディ1～6の中から選択します。  
(お買い上げ時設定：固定パターン、パターン1)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音／LED]
- ▶  [2] [メッセージ着信]
- ▶  [1] [着信音]
- ▶  :着信音の種類を選択
  - [1] [固定パターン]
  - [2] [メロディ]
- ▶  [決定]
- ▶  :着信音を選択
- ▶  [決定]

#### メモ

- 聴きたい着信音を選択した状態で  を押すと、着信音を再生して確認することができます。

### 着信音量

メッセージ受信時の着信音量を OFF/1～5 で設定します。  
(お買い上げ時設定：3)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音／LED]
- ▶  [2] [メッセージ着信]
- ▶  [2] [着信音量]
- ▶  :着信音量を選択
- ▶  [決定]

#### メモ

- 着信音量を OFF に設定すると、着信音を鳴動させないことができます。

## 着信LED

メッセージ受信時のLED(ランプ)色を、ブルー、レッド、マゼンタ、グリーン、シアン、イエロー、ホワイト、OFF、の中から選択します。  
(お買い上げ時設定：グリーン)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [2] [メッセージ着信]
- ▶  [3] [着信LED]
- ▶  :着信LEDを選択
- ▶  [決定]

### メモ

- 確認したい着信LEDにカーソルを合わせると、その色のLEDが実際に点灯します。

## バイブレータ

メッセージ受信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。  
(お買い上げ時設定：ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [2] [メッセージ着信]
- ▶  [4] [バイブレータ]
  - [1] [ON]
  - [2] [OFF]

## ■ キー確認音

キーを押したときの確認音を鳴らすかどうかを設定します。  
(お買い上げ時設定: ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [4] [キー確認音]
  - [1] [ON]
  - [2] [OFF]

## ■ ハンドオーバ通知音

通信の電波が弱い時に警告音を鳴らすかどうかを設定します。  
(お買い上げ時設定: ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [5] [ハンドオーバ通知音]
  - [1] [ON]
  - [2] [OFF]

## ■ 受話音量

通話時の受話音量を 5 段階で設定します。  
(お買い上げ時設定: 3)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [2] [音/LED]
- ▶  [6] [受話音量]
- ▶  :受話音量を選択
- ▶  [決定]

## ■ マイク音量

マイクの音量を OFF/1~5 で設定します。  
(お買い上げ時設定: 3)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [音/LED]
- ▶  [マイク音量]
- ▶  :マイク音量を選択
- ▶  [決定]

## ■ イヤホン接続時の着信音

イヤホン接続時の着信音出力先を設定します。  
(お買い上げ時設定: スピーカー)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [音/LED]
- ▶  [イヤホン接続時の着信音]
  - ① [スピーカー]
  - ② [イヤホン]

## 暗証番号変更

本機の暗証番号を変更します。  
お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の暗証番号を変更することをおすすめします。  
(お買い上げ時設定: 0000)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [セキュリティ]
- ▶  [3] [暗証番号設定]
- ▶ 現在の暗証番号を入力
- ▶ 新しい暗証番号を入力
- ▶ 再度、新しい暗証番号を入力

### メモ

- 暗証番号は必ずお手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、販売店にご確認ください。  
その場合、故障修理扱い(有料)となります。

# キーロック

待受中に誤ってキーを押しても動作しないようにロックをかけることができます。

待受画面

▶ **#**:長押し:キーロックの設定／解除

## メモ

- キーロック中は以下の操作以外できなくなります。  
ディスプレイの ON/OFF  
電話を受ける
- 着信後は一旦キーロックが解除され、全ての操作が可能になりますが、終話後にキーロック状態に戻ります。

## ■ 暗証番号ロック

暗証番号ロックを有効にすると、キーロックを OFF にするときに暗証番号の入力が必要になります。

**#**を長押しし、暗証番号を入力するとキーロックが解除されます。

## メモ

- 暗証番号を間違えると次のようなメッセージが表示され、キーロック中の待受画面に戻ります。



- 暗証番号を間違えたり、暗証番号ロック入力画面で **クリア** または **終了** を押すとキーロック中の待受画面に戻ります。その場合は再度 **#** を長押しして暗証番号を入力してください。

## ■ 暗証番号ロックの設定

暗証番号ロックの有効／無効を設定します。  
(お買い上げ時設定: 無効)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [5] [セキュリティ]
- ▶  [3] [暗証番号ロック]
- ▶ 暗証番号を入力
  - [1]:[有効にする]
  - [2]:[無効にする]

## メモリ／設定の一括削除

登録内容や各種機能の設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

### ■ メモリ／設定の一括削除

電話帳、メッセージのデータ、留守録メッセージを全て消去します。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [5] [セキュリティ]
- ▶  [4] [リセット]
- ▶  [1] [メモリ消去]
- ▶ 暗証番号を入力
- ▶ 「はい」
- ▶ 「はい」

### メモ

- メモリー一括消去を行うと以下のデータが消去されます。  
メッセージデータ/発信履歴/着信履歴/ダイヤルメモ/電話帳

## ■ 設定初期化

各種設定項目をお買い上げの状態に戻します。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [5] [セキュリティ]
- ▶  [4] [リセット]
- ▶  [2] [設定初期化]
- ▶ 暗証番号を入力
- ▶ 「はい」
- ▶ 「はい」

### メモ

- 設定初期化を実行した場合、暗証番号を含むすべての設定内容がリセットされます。  
(お買い上げ時の設定内容:p. 85~p. 89)

## ■ 完全消去+初期化

メモリの内容と設定内容をお買い上げの状態に戻します。  
これを実行した場合、保護されているメッセージも消去されますのでご注意ください。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [5] [セキュリティ]
- ▶  [4] [リセット]
- ▶  [3] [完全消去+初期化]
- ▶ 暗証番号を入力
- ▶ 「はい」
- ▶ 「はい」

### メモ

- 完全消去+初期化を実行した場合、保護されているメッセージも消去されます。

## アラーム機能

任意の時刻にアラーム音を鳴らすことができます。アラーム動作時には、アラーム音以外にもバイブレータ、画面表示で通知することができます。

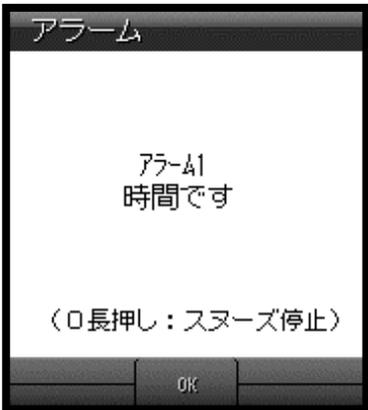
アラーム通知画面(スヌーズ OFF の場合)



アラーム通知画面(スヌーズ ON の場合)

アラームが鳴っている時にいずれかのキーを押すとアラームが停止し、さらに  または  を押すと待受画面に戻ります。

① 長押しでスヌーズ停止をしなかった場合、定期的に鳴り続けます。



## ■ アラーム一覧

アラームは 10 件まで登録することができます。  
(お買い上げ時設定: 10 件すべて OFF)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [時計/アラーム]
- ▶  [アラーム設定]
- ▶  :設定したいアラームを選択
- ▶  :選択したアラームの個別設定画面を表示
- ▶  :設定したい項目を選択



### アラーム個別設定画面

-  :選択した項目の設定画面を表示
-  :設定した内容を登録してアラーム一覧画面に戻る
-  :設定した内容をキャンセルしてアラーム一覧画面に戻る
-  :選択したアラームの ON/OFF を切り替える

設定項目	ピクト	内容
繰り返し設定		アラームの繰り返しパターンを設定
アラーム時刻		アラーム時刻を設定
アラーム音量		アラーム音量を設定
バイブレータ		バイブレータ機能の ON/OFF を選択
スヌーズ機能		スヌーズ機能の ON/OFF を選択
スヌーズ間隔		スヌーズ間隔を設定

## ■ 繰り返し設定

アラームの繰り返しパターンを設定します。  
(お買い上げ時設定: 1 回)



### 繰り返し設定画面

- ① [1 回]: 指定時刻に 1 回だけアラームを鳴らす。
- ② [毎日]: 毎日指定時刻にアラームを鳴らす。
- ③ [月～金]: 月曜日から金曜日の指定時刻にのみアラームを鳴らす。
- ④ [土日]: 土曜日と日曜日の指定時刻にのみアラームを鳴らす。
- ⑤ [曜日指定]: 選択された曜日の指定時刻にのみアラームを鳴らす。

### 曜日指定画面

- : 設定したい曜日を選択
- : ON/OFF を設定(チェックされていると ON)
- : 設定した内容を登録して繰り返し設定画面に戻る
- : 設定した内容をキャンセルして繰り返し設定画面に戻る

## ■ アラーム時刻

アラームを鳴らす時刻を設定します。  
(お買い上げ時設定: 00:00)

 :時/分を選択

 0 ~ 9 :時/分を入力

 :設定した内容を決定してアラーム個別設定画面に戻る

 :設定した内容をキャンセルしてアラーム個別設定画面に戻る

## ■ アラーム音量

アラーム鳴動時の音量を OFF/1~5 で設定します。  
(お買い上げ時設定: 3)

## ■ バイブレータ

アラーム鳴動時にバイブレータを振動させるかどうか設定します。  
(お買い上げ時設定: OFF)

### メモ

- マナーモード[バイブレータ]設定中はバイブ設定内容に関わらず ON になります。

## ■ スヌーズ機能

スヌーズ機能を使用するかどうかを設定します。  
スヌーズ機能を ON にすると、アラームが鳴ったときにいずれかのキーを押してアラームを停止しても、繰り返しアラームが鳴ります。  
アラーム通知画面で  を1秒以上長押しするとスヌーズ機能は停止します。  
(お買い上げ時設定: OFF)

## ■ スヌーズ間隔

スヌーズ機能使用時にアラームが再度鳴るまでの時間を 1 分から 10 分の間で設定します。  
(お買い上げ時設定: 5 分)

 0 ~ 9 :時/分を入力

 :設定した内容を決定してアラーム個別設定画面に戻る

 :設定した内容をキャンセルしてアラーム個別設定画面に戻る

### メモ

- スヌーズ間隔は、アラームが鳴り始めてから次に鳴るまでの時間を設定します。  
アラームを停止時から次にアラームが鳴るまでの時間ではありませんのでご注意ください。
- スヌーズ機能は 100 回実行で動作を停止します。

# エニーキーアンサー

## ■ エニーキーアンサー

エニーキーアンサーを ON にすると、着信時に  だけではなく、**0**～**9****\*****#** を押しても電話を受けることができます。OFF にすると  のみで電話を受けることができます。  
(お買い上げ時設定: ON)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶ **1** [各種設定]
- ▶ **3** [エニーキーアンサー]
  - 1** [ON]
  - 2** [OFF]

## メモ

- キーロック [ON] の場合、エニーキーアンサー [OFF] と同じ動作をします。

# クレードルアンサー

## ■ クレードルアンサー

クレードルアンサーを ON にすると、着信時に  だけではなく、充電クレードルから本機を取り外すのみで電話を受けることができます。  
(お買い上げ時設定: OFF)

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶ **1** [各種設定]
- ▶ **4** [クレードルアンサー]
  - 1** [ON]
  - 2** [OFF]

# トランシーバGr登録

## ■ トランシーバGr登録

トランシーバを使用すると、登録した本機同士がシステム(交換機)を介さずに直接通話することができます。

本機を 2 台用意します。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [各種設定]
- ▶  [トランシーバGr登録]
- ▶ 2 台のうち 1 台は  [送信]、もう 1 台は  [受信]を選択
- ▶ 任意の暗証番号(4 桁)を入力(2 台とも同一の番号を入力)
- ▶ 内線番号(1~7999)を入力(2 台別々の番号を入力)

### メモ

- トランシーバGrは同時に 1 件しか登録できません。

# Fキー設定

## ■ Fキー設定

F1キーおよびF2キーに便利機能を割り当てることができます。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [Fキー設定]
- ▶  [F1キー設定]または  [F2キー設定]を選択
  - ▶ 設定したい機能を選択
  -  [ワンタッチダイヤル]よく使う電話番号を記憶しておき、ワンタッチで呼び出すことができます。
  -  [交換機機能]交換機機能についてはシステム(交換機)管理者にご確認ください。

### メモ

- ワンタッチダイヤルを呼び出すときはFキーを長押ししてください。

## ■キーロック中のキー操作

有効にすると、キーロック中においてもFキーを動作させることができます。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [7] [Fキー設定]
- ▶  [3] [キーロック中のキー操作]
  - [1] [有効にする]
  - [2] [無効にする]

## 通信モード設定

### ■ 通信モード設定

使用する通信モードを、会社1～3、会社自動、トランシーバ1～3、トランシーバGrの中から切り替えることができます。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [6] [通信モード設定]
- ▶  [1] ~  [8] 通信モードを選択

### メモ

- 会社モードはシステム(交換機)の内線電話として、使用するモードです。
- 会社モードは3つまで登録することができます。
- 会社自動は会社1～3の中から電波が圏内のものを自動で検索し、設定します。
- トランシーバモードはシステム(交換機)の電波が圏外の場所でも、通話を可能とするモードです。
- 通話が可能な範囲は見通し約100mですが、環境によって電波の届く範囲は影響を受ける場合があります。
- トランシーバモードは4つまで登録することができます。
- トランシーバ1～3はシステム(交換機)に本機を登録した時に、自動的に内線番号が付与されます。
- トランシーバGrはトランシーバGr登録時に設定した内線番号で通話を行います。(p. 81)
- トランシーバモードは音声通話のみ可能です(メッセージは送ることが出来ません)

## プロフィール表示

### ■ プロフィール表示

システム(交換機)への登録状況や、トランシーバの内線番号、本機のファームウェアバージョンを確認することができます。

待受画面

- ▶  [メニュー]:メインメニュー
- ▶  [0]

## 故障かな?と思ったとき

症状	対処方法
電源が入らない	 を 3 秒以上押してください
	電池パックを充電してください
電話がかけられない	電波受信レベルピクトに  が表示されているときは、電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください
	電話番号を正しく入力してください
	電話番号の後に  を押してください
着信音が鳴らない	着信音量を上げてください
	マナーモードに設定されている場合は解除してください
電話が着信できない	電波受信レベルピクトに  が表示されているときは、電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください
	電源が入っていることを確認してください
相手の声が聞こえない	受話音量を上げてください
	電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください
自分の声が伝わらない	相手の機器の受話音量を上げてもらってください
	マイク音量を上げてください
	電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください
キー操作ができない	キーロックを解除してください
充電できない	ACアダプタをきちんとコンセントに差し込んでください
	ACアダプタのコネクタ端子をきちんと本機のUSB端子接続部に差し込んでください
	充電クレードルを使用している場合は、ACアダプタのコネクタ端子をきちんとクレードルのUSB端子接続部に差し込んでください
	充電クレードルを使用している場合は、本機を充電クレードルに正しくセットしてください
	本機のUSB端子接続部が汚れていないか確認してください
	充電クレードルを使用している場合は、充電クレードルのUSB端子接続部が汚れていないか確認してください
	PCなどとUSBケーブルで接続して充電している場合は、USBポートの電流出力を確認してください
電池パックを利用できる時間が短い	圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、メッセージのご利用が多い場合は、電池パックの消耗が早くなります
	ディスプレイの明るさを下げてください
	ディスプレイ点灯時間を短く設定してください

## 主な仕様

電源	電池パック(リチウムイオン充電電池パック)	
使用周波数	1.9 GHz(PHS自営帯域)	
変調方式	$\pi/4$ シフトQPSK	
連続待受時間	約 500 時間	
連続通話時間	約 6 時間	
充電時間	約 2.5 時間	
使用環境	温度	5~35 °C
	湿度	85 %以下(結露無きこと)
外形寸法(高さx幅x奥行)	約 128.5 × 48.0 × 15.2mm	
質量	約 86 g	

### メモ

- 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより短くなる場合があります。

## お問い合わせ窓口

### ■修理を依頼される時

保証期間中かにかかわらず、修理を依頼される時はご購入いただいた販売店にご確認ください。どのような症状か、どんなときに症状がでるのか、いつも出るのか、時々なのか、など、故障または異常の状況を具体的に、できるだけ詳しくお伝えください。

### ■製品に関するご相談、お問い合わせ

本機についてのご相談や取扱方法は、ご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

### ■補修用性能部品の最低保有期限

本機の補修用性能部品は製造打ち切り後、5年間保有しています。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 商標関連について

本機はリコーインダストリアルソリューションズ株式会社が制作、販売したリコービットマップフォントを使用しています。日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。  
Mobile Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2009 All Rights Reserved.

# 機能一覧

## ■ 各種設定

機能				お買い上げ時の設定
画面設定	壁紙	イラスト 無地	壁紙1～壁紙6	壁紙1
			ブルー	
			レッド	
			マゼンタ	
			グリーン	
			シアン	
			イエロー	
			ホワイト	
			ブラック	
	テーマカラー	レッド	レッド	
		グレー		
		ブルー		
		グリーン		
		ブラウン		
	明るさ	1～5	5	
点灯時間	5 秒	10 秒		
	10 秒			
	20 秒			
	40 秒			
	60 秒			
キーバックライト	ON/OFF	ON		
自番号表示	会社1～3	内線番号表示	内線番号表示	
		任意番号表示		
		番号表示なし		
外線発信番号	自動付加	ON/OFF	OFF	
エニーキーアンサー	ON/OFF		ON	
クレードルアンサー	ON/OFF		OFF	
トランシーバGr登録	送信	-		
	受信	-		
	登録消去	-		

機能		お買い上げ時の設定
ユーザ辞書		1~20 未登録
定型文	01 お疲れ様です。	左記のとおり
	02 いつもお世話になっております。	
	03 よろしく願いいたします。	
	04 ありがとうございます。	
	05 申し訳ありません。	
	06 至急電話ください。	
	07 いま電話できません。	
	08 いま出発したところです。	
	09 時頃に到着します。	
	10 時間に遅れます。	
	11~20	未登録

## ■ 音/LED

機能				お買い上げ時の設定
音声着信	着信音	固定パターン	パターン1~10	パターン1
		メロディ	メロディ1~6	
	着信音量	OFF/1~5		3
	着信LED	ブルー		ブルー
		レッド		
		マゼンタ		
		グリーン		
		シアン		
		イエロー		
		ホワイト		
OFF				
バイブレータ	ON/OFF		ON	

機能				お買い上げ時の設定
メッセージ着信	着信音	固定パターン	パターン1~10	パターン1
		メロディ	メロディ1~6	
	着信音量	OFF/1~5		3
	着信LED	ブルー		グリーン
		レッド		
		マゼンタ		
		グリーン		
		シアン		
イエロー				
バイブレータ	ホワイト		ON	
	OFF			
マナーモード	マナーモード選択	サイレント		マナーモード解除
		バイブレータ		
		マナーモード解除		
キー確認音		ON/OFF		ON
ハンドオーバ通知音		ON/OFF		ON
受話音量		1~5		3
マイク音量		1~5		3
イヤホン接続時の着信音		出力先選択	スピーカー	スピーカー
			イヤホン	

## ■ 時計／アラーム

機能				お買い上げ時の設定
日時設定				2021年1月1日0時0分0秒
アラーム設定 (10 件)	ON/OFF			OFF
	繰り返し設定			1 回
	アラーム時刻			00:00
	音量	1~5		3
	バイブレータ	ON/OFF		OFF
	スヌーズ設定	ON/OFF		OFF
	スヌーズ間隔	1 分単位		5 分

## ■ 留守録

機能		お買い上げ時の設定
留守録機能	留守録設定	ON/OFF
	留守録再生/消去	録音メッセージはありません

## ■ セキュリティ

機能		お買い上げ時の設定
暗証番号ロック	有効にする/無効にする	無効にする
暗証番号変更	暗証番号	0000
リセット	メモリ消去	—
	設定初期化	—
	完全消去+初期化	—

## ■ 通信モード設定

機能		お買い上げ時の設定
通信モード選択	会社1	会社1
	会社2	
	会社3	
	会社自動	
	トランシーバ1	
	トランシーバ2	
	トランシーバ3	
	トランシーバGr	

## ■ Fキー設定

機能		お買い上げ時の設定
F1キー設定	設定機能選択	ワンタッチダイヤル
		交換機機能
F2キー設定	設定機能選択	ワンタッチダイヤル
		交換機機能
キーロック中のFキー動作	有効にする/無効にする	無効にする

## ■ 電話帳

機能			お買い上げ時の設定	
グループ設定	設定／解除	ON/OFF		OFF
	着信音量	音声着信	OFF/1～5	3
		メッセージ着信	OFF/1～5	3
	着信音	音声着信	16 種類から選択	パターン1
		メッセージ着信	16 種類から選択	パターン1
	パイプレータ	ON/OFF		OFF
グループ名設定	全角 6 文字(半角 12 文字)		グループ1～10	

## ■ メッセージ

機能			お買い上げ時の設定
受信フォルダ	受信フォルダ		—
	フォルダ1	全角 8 文字(半角 16 文字)	フォルダ1～5 振り分け設定未設定
	フォルダ2		
	フォルダ3		
	フォルダ4		
	フォルダ5		
送信フォルダ			—
送達確認音	ON/OFF		ON

製造元:株式会社エイビット

〒192-0072 東京都八王子市南町3-10

ホームページURL:<https://www.abit.co.jp/>

QRコードからもアクセスできます。



P225200800 Rev.1.0